

図書館だより

目次

特集テーマ:「映画・ドラマが何倍も楽しくなる本」	
考えるための教員推薦図書	1 ~ 3
インフォメーション	4

「映画・ドラマが何倍も楽しくなる本」

考えるための教員推薦図書

“映画やドラマを見るときにこういう知識があると何倍も楽しく見られる”という本を「映画・ドラマが何倍も楽しくなる本」をテーマに先生方に興味深い本をご紹介します。本学図書館で借りることができますので、先生方のお話に興味を惹かれるものがありましたら、是非、手に取って読んでみてください。

子ども学部 子ども学科

藤田 寿伸 准教授 推薦

- ・『舟を編む』三浦しをん 著 光文社
- ・『イル・ポスティエーノ』アントニオ・スカルメタ 著 鈴木玲子 訳 徳間書店

…ゆとりがある時なら、個人的には海外の長くてこみいった物語を読むのが好きなのですが、そうすると思い浮かぶものが「面白いから読んでみて!」というにはちょっとボリュームがありすぎるようです。そこで、今回は比較的読みやすく、映画も面白かった「ことば」にまつわる本(物語)を二つ紹介します。

『舟を編む』

三浦しをん著(光文社)



請求記号: 913.6||Miu
資料ID: 901092478



請求記号: 913.6||Miu
資料ID: 901110815

「国語辞典を作る」という地味なテーマの物語ですが、個性豊かな人々の恋愛模様や関わりがちょっとコミカルに描かれ、良い意味で悪者が出てこない、気持ちの良いお話です。普段何気なく使っている言葉について改めて考えてみるきっかけになるかもしれません。同名の映画では、主演の松田龍平が地味な国語オタクの主人公を好演し、そのほかにも宮崎あおい、オダギリジョー、黒木華など豪華キャストで原作の雰囲気映像に活かされた良作でした。

『イル・ポスティエーノ』

アントニオ・スカルメタ著、鈴木玲子訳(徳間書店)



請求記号: 963||Ska
資料ID: 901124287

原作は南米チリの物語で、実在の詩人パブロ・ネルーダをモデルに詩人と郵便配達人の青年(イル・ポスティエーノ)の交流を描いた物語です。青年は著名な詩人との出会いを通じ言葉の力を知って恋を成就しますが、映画ではイタリアの小さな島に舞台を移し、美しくもほろ苦い結末で幕を閉じます。劇中の音楽がとても印象的です。なお主演俳優は重い心臓病を抱えながら撮影に命を注ぎ、撮影終了直後に死去したというエピソードが伝えられています。

応用心理学部 健康・スポーツ心理学科

関谷 大輝 准教授 推薦

『世界の英語を歩く』本名信行 著 集英社新書



請求記号: 830||Hon
資料 ID: 901084978

ハリウッド映画に代表されるような「原語が英語」の映画（やドラマ）を、日本語吹き替えも日本語字幕もない英語のまま（英語字幕は OK）で見たことがありますか？ というと、「難しい、英語は苦手、無理ゲー」…などの悲鳴が聞こえてきそうです。

とかく日本人は、英語に苦手意識や自信のなさを持っている人が多く、これが英語をより遠ざけてしまう悪循環を生んでいることは否定できません。その一因は、やはり（英語の先生に怒られるかもしれませんが）、学校の授業で出会った「お勉強としての英語」にあるのでしょう。しかし、本来、英語は「お勉強」ではなく「道具」です。世界で道具として使われている英語は、おそらく皆さんが思っているよりずっとテキトーでめちゃくちゃで曖昧で、場所によって全然違う顔をしています。

本書をざっと読むと、「上手・下手」でも「点数が取れる・取れない」でもなく、「使って、伝える」ために、道具としての英語があらゆる姿で用いられていることが分かります。すると、英語に変な苦手意識を持つこと自体がそもそもナンセンスで、もっと気軽に英語に触れればよいのだという「変な自信」がつくはずです。

そもそも日本人の英語学習では、英語に「触れる」時間自体が決定的に少ないというデータもあります。「変な自信」がついたら、英語で映画やドラマに触れてみましょう。登場人物は教科書どおりの英語など使っていませんし、訛りもあります。手始めに、YouTube で名作のワンシーンを（英語字幕 ON で OK）見るのも楽しいですよ（『ダイ・ハード』あたりはオススメ）。吹き替え版や字幕版と見比べて、「そう訳したのかあ」という面白さが味わえたら上級者の入口かも？ Give it a shot, pal!

短期大学 幼児教育科

郡司 敦 准教授 推薦

『366日 映画の名言』品田亮 選・文 三オブックス



請求記号: 778.04||Shi
資料 ID: 901124653

この映画・ドラマが観たいと決まっているわけではなく、何を観ようか迷う事がよくあります。そんな時に読んでほしい本を紹介します。映画の名セリフを毎日一つずつ、一年間 366 のセリフを読む本です。

例えば 6 月 21 日のページには「どうせ人間なんて、皆どっか ちょっとずつおかしいんだから。」とだけ書いてあります。これは映画『言の葉の庭 (2013)』からのセリフです。9 月 26 日には「才能は運。人生で大切なのは勇気だと思う。」これは『マンハッタン (1979)』からのセリフです。開いたページによって、ホッとするセリフ、やる気が出るセリフが現れ、その映画の解説が少しだけ添えてあります。

どのような登場人物がどのような場面でこのセリフを言うのだろうか？ どうしてこのセリフに自分の心がひっかかったんだろう？ と想像を巡らせてページをめくっていると、気になるセリフがありました。

「ちょい待ち。『負け犬』って何だ？ 本当の『負け犬』ってのはな、負けるのが怖くて、挑戦すらない連中のことを指すんだよ。おまえさんは挑戦しようとしてるんだろう？ じゃあ、『負け犬』なんかじゃない。さあ、明日は楽しもうや。」

この映画は観た事があって、平凡で不器用な女の子が大勢の観客の前で踊る事になり、おじいちゃんがこんなセリフを孫娘に言う場面があったなと思い出しました。『リトル・ミス・サンシャイン (2006)』からのセリフです。

この本をきっかけに面白そうな映画を見つけて下さい。

短期大学 幼児教育科

吉田 博行 教授 推薦

『自閉症の僕が跳びはねる理由』 東田直樹 著 エスコアール出版部

映画「僕が跳びはねる理由」(監督:ジェリー・ロスウェル)は、わが国では、2021年4月に公開されました。この映画は、東田直樹著『自閉症の僕が跳びはねる理由』(エスコアール、角川文庫、角川つばさ文庫)をもとに映画化されたものです。著者と関係図書及び映画を紹介します。この本は、自らが自閉症という障害を抱える筆者が13歳のときに執筆した作品です。今まで理解されにくかった自閉症の感情や思考、記憶などを分かりやすい言葉で表現しています。世界の34か国以上で出版され、117万部を超えるベストセラーとなっています。

映画は、自閉症の人々の内面に迫る英国のドキュメンタリー映画です。映画化のきっかけは、英国の作家、デイヴィッド・ミッチェルさんと妻のケイコ・ヨシダさんが、文献『自閉症の僕が跳びはねる理由』を英訳し、2013年に『The Reason I Jump』として刊行したことにあります。自身も自閉症の子を持っていて、息子を育てる彼と妻が、困り果てていた我が子の行動に対する疑問の答えを本の中に見つけました。世界中の自閉症の子を持つ親に、この本を読んでほしい、伝えたいという願いがありました。英語版『The Reason I Jump』が、ジェレミー・ディアとスティーヴィー・リー(本作のプロデューサーであり、出演者のジュスの両親)の目に留まり、映画が誕生しました。世界各地の自閉症の少年少女たちの姿やその家族たちの証言などを描いた作品です。

その他にも絵本『自閉という ぼくの世界』があります。



請求記号: 378||Hig

資料ID: 901089652



請求記号: 378||Hig

資料ID: 1068009

【文庫版 所蔵案内】



請求記号: 378||Hig||1

資料ID: 901112384



請求記号: 378||Hig||2

資料ID: 901112385

Information

■ リクエスト制度について

授業の予習復習やレポート作成のときに使いたい資料がなくて困ったことはありませんか？
テレビや新聞などで見かけた本を読みたいと思ったことはありませんか？
そうした声にお応えするために、図書館では学生の皆様からリクエストを受け付けています。
受付期間は4月から11月までとなっておりますので、今年度の受付は終了しましたが、
来年度もたくさんのリクエストをお寄せくださいますようお願いしています。リクエストの
ある方は、図書館入口ゲート右手にあるリクエストポストに備え付けの用紙に記入して投函
してください。また、マイライブラリの『資料のリクエスト』からも申込みができます。
必要事項を入力し、送信してください。

■ 卒業予定者および大学院修了予定者の方へ

2023年3月に卒業・修了予定の方の最終返却日は **2023年2月28日(火)** となります。
返却忘れのないようお願い致します。

■ 開館スケジュール *変更される場合があります。HPや掲示板をご確認ください。

9:00~20:00	9:00~14:00	9:00~18:00	休館										
1 月													
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28					
30	31												
2 月													
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
27	28						27	28					
3 月													
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31			27	28	29	30	31		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況に応じて開館スケジュールや利用方法は随時変更されております。

来館に際しては、感染防止対策として以下の点にご注意願います。

- *咳、発熱、倦怠感などの風邪のような症状のある方は来館をお控えください。
- *マスクを着用し、入口設置の消毒用アルコールでの手指消毒をお願いします。
- *館内では会話をご遠慮いただき、他の利用者と距離を確保するようにしてください。

